

学ぶ力を伸ばす! 「夢・絆・感謝」でキラリ!の南中 ～一生懸命がかっこいい～

学校教育目標

- み 自ら学び
- な 仲間と光り
- み 未来に鍛える



みなみ風

生徒数
1年生 159名
2年生 154名
3年生 127名
特別支援
計 444名

昭和22年(1947年)開校 創立74年目 南中学校だより「2月号」 令和3年2月1日(月)

想えば叶う

校長 広木 友和

キャプテン「新チームの目標は、県大会ベスト8に決まりました。」

顧問(私)「そうか・・・(県大会出場くらいにしておけばいいのに・・・)」

10年前の7月下旬、当時、私が顧問をしていた野球部が、学校総合体育大会県大会で2回戦負けとなり3年生が引退、前述の会話は、翌日、1、2年生による初ミーティングの中での、2年生キャプテンの言葉と私の“反応”です。

私「どうして新チームの目標を県大会ベスト8に？」

キャプテン「先輩たちを超えたいからです。」

私「そうか・・・(県大会も難しいレベルなのに・・・)」

新チームは、2年生5名、1年生11名、合計16名の生徒数でした。中学野球で背番号をもらえる選手は20名で、当時勤務していた学校では、20人に満たない人数で大会を迎えるのは、初めての経験でした。

1年生が多いこともあり、野球の技能、チームとしての戦力も???、おまけに夏休みのグラウンドは、夜間照明塔設置工事のために使えず、多難の新チームスタートでした。しかしながら、新チーム16名には強みがありました。それは、県大会ベスト8を夢ではなく、**実現できる目標だと信じ切っていたこと**(世間知らず、身の程知らずという見方も・・・)と、**素直な心を持っていたこと**でした。

強みの一つ目について、私は校内で野球部員に会えば、毎日「新チームの目標は？」と、周りの生徒にも聞こえる声の大きさと、笑顔で聞いていました。野球部員も笑顔で元気よく、周りの生徒に聞こえるように「県大会ベスト8です!」と答えるようになり、互いに会話を楽しむ中で、生徒も、そして私も本気度が増していった記憶が鮮明に残っています。**始めは無理かも・・・と想っていることでも、口に出したり、紙に書いたりすることで想いに変化していくことを経験**することができました。

強みの二つ目について、素直な心の持ち主は、サボる、手を抜く、諦めることを考えません。県大会に出場するための技能を身に付けるために、必死に、全力で努力を続けることができたのです。このことは、心も大きく成長させました。自信です。

私も含め、不思議な心の変化を経験したチームは、勝たなくちゃいけない、負けたらどうしようという気負いやプレッシャーがなく、試合を楽しみながら勝ち続けることができました。結果は目標を超え、県大会で3勝、第3位となりました。

バドミントンで一時代を築いたオグシオペアの一人、小椋久美子さんは、今年の夏、「願いや想い、それに対して行動すると叶わないことはない。それを強く信じています。～中略～強い想いがあればどんな形でも必ず道は生まれます。」と、インターハイ(全国大会)が中止となってしまった高校生に、オンラインエールを送っていました。

コロナ禍が続きますが、**夢や目標の実現を強く想う心を大切に・・・**



始業式での各学年・生徒会代表者の言葉(一部)を紹介します!



1年4組 Iさん

冬休みに頑張ったことは、課題を計画的に終わらせることです。しっかり目標も立てて行うことができたので良かったです。

私は、家庭学習の質を上げることを3学期の目標にします。毎日計画を立て、今の自分に何が必要か、何の教科をどれくらいやるか計画します。時間は一日一時間以上を目指します。

短い3学期が終わると、私たちは2年生になり、後輩が入学してきます。自分の生活やクラスの環境をもう一度見直し、1年生のお手本となるような生活をしていきたいです。

2年1組 Kさん

私が2学期に頑張ったことは二つあります。一つは勉強についてです。2学期は1学期よりも多く挙手するようにしました。挙手することで授業により集中できることを発見しました。二つ目は部活動です。今まで作っていたものをさらに工夫し、1年生に分かり易く教えようと頑張りました。

私が3学期に頑張りたいことは、家庭学習です。3年生0学期といわれる3学期に、苦手を残していかないようにして、落ち着いて過ごしていきたいです。

3年1組 Tさん

2学期にクラス反省会を行いました。学習面で良かった点は、挙手が増えた、家庭学習時間が増えた、勉強の質が上がった点でした。今学期の課題は、受検が終わっても身につけた勉強の習慣を維持することです。

生活面で良かった点は、1分前着席、私語を減らし、身だしなみに気を遣うことができたことです。今学期の課題は、コロナウイルス感染拡大防止を徹底し、最後まで1・2年生のお手本として過ごすことです。

進路決定について良かった点は、面談等を通して自分の進路について一人一人が真剣に考えることができた点です。

生徒会本部役員代表 2年1組 Sさん

今日から3学期が始まります。3学期はまとめの学期です。だからこそ、ここで気持ちを引き締めて学習に臨んで欲しいと思います。3学期も2学期以上に制限が厳しくなることが予想されますが、感染対策をとった上で友達との交流を深め、より良い学校生活を送れるようにしていきたいです。

【2月の予定】

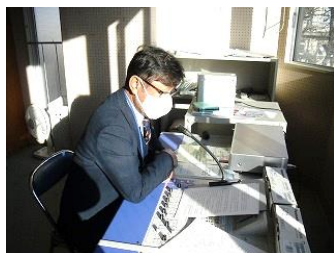
完全下校時刻... 17:15(2月)

1	月	全校集会、1-2 補充授業
2	火	
3	水	中央委員会
4	木	3 年期末テスト
5	金	3 年期末テスト 1・2 年実力テスト
6	土	
7	日	
8	月	専門委員会
9	火	千葉県公立出願
10	水	千葉県公立出願
11	木	祝日 建国記念の日
12	金	生徒総会
13	土	
14	日	
15	月	埼玉県公立出願 1-2 補充授業
16	火	埼玉県公立出願
17	水	千葉県公立志願先変更
18	木	新入生説明会 埼玉県公立高校 志願先変更期間
19	金	埼玉県公立高校 志願先変更期間
20	土	テスト前諸活動停止
21	日	
22	月	1-2 補充授業
23	火	祝日 天皇誕生日
24	水	千葉県公立学力検査 PTA 理事会
25	木	千葉県公立学力検査 1・2 年期末テスト
26	金	埼玉県公立学力検査 1・2 年期末テスト
27	土	
28	日	



3 学期始業式 1/8(金)

緊急事態宣言発令下、今まで以上に感染防止については気を引きしめていく学期が始まりました。学年代表や生徒会代表の決意の後、校長先生からは2つのお願いがありました。一つは「学校生活の満足度をさらにアップさせること」もう一つは「学ぶ力を伸ばすこと」。自分で考え、自分で行動を起こし、この3学期は校長先生からの2つのお願いを各自が達成できるように努力を重ねましょう。



避難訓練 1/14(木)

今年度3回目は、実践的な訓練にすることを重点に、いつ行うかは事前に知らせず、休み時間に行いました。クラスによっては、移動した特別教室から避難することになりましたが、慌てず、おしゃべりをせず、安全に避難することができました。



学校関係者評価委員会並びに 第3回学校評議員会 1/19(火)

コロナ禍の中、開催することかどうかと迷いましたが、密を避け、短時間で開催することを了承していただき、実施できました。右表を基に出席者からの貴重なご意見をコロナ禍の中でできることを見極めて今後の学校生活に生かしていきます。



学年集会で心機一転

1/12(火)

学年生徒が体育館いっぱいに広がり、間隔をあけて学年集会が行われました。緊急事態宣言を受け、今までの予防対策をさらに強固なものにして学校生活を営んでいかなければならないという姿勢が表れていた集会でした。



学校自己評価集計結果

令和2年度 三郷市学校評価システム

学校自己評価集計結果



評価項目	評価項目	No.	質問項目	評価の分布状況	評価ポイント(1~4点)	評価	前年度比
組織運営等の状況	教育目標	1	学校は、児童・生徒及び家庭・地域の実情を踏まえ、適切な目標を設定し組織的に取り組んでいる。		3.15	B	-0.01
		2	学校は、PDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)のもと、学年・学級や教科・分掌等の経営にあっている。		2.96	B	-0.16
	特色ある学校づくり	3	学校は、特色ある学校づくりの観点から教育内容の重点化を図っている。		3.04	B	-0.25
		4	学校は、特色ある学校づくりのテーマのもと、教職員の共通理解を図り、夢を育む教育に組織的に取り組んでいる。		3.12	B	-0.07
	資質向上	5	学校は、教職員の服務規律を確保するための取組をしている。		3.15	B	-0.14
		6	学校は、教職員の指導力向上に向け、計画的・組織的に研修に取り組んでいる。		3.42	A	+0.13
授業等の状況	学力向上	7	学校は、児童生徒の実態を把握し、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に取り組んでいる。		2.92	B	-0.45
		8	学校は、日々の授業等を通して、児童生徒に基礎的・基本的な学力を身につけさせている。		3.15	B	+0.03
	授業規律	9	学校は、教職員の共通理解を図り、「授業の心得」に基づき指導にあたっている。		3.13	B	-0.07
		10	学校は、児童生徒が落ち着いた雰囲気の中で学習できるように、授業を展開している。		3.13	B	-0.12
	読書のまち	11	学校は、図書館経営を充実させ、読書活動を推進している。		3.08	B	-0.12
		12	学校は、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう指導している。		2.96	B	+0.09
	健康・体力	13	学校は、規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。		3.15	B	+0.07
		14	学校は、児童生徒が体力向上に向け、授業や部活動・外遊びに意欲的に取り組めるよう指導している。		3.00	B	0
	人間力を高める	15	学校は、児童生徒や地域の実態に応じて、道德教育の改善に取り組むとともに道德教育を積極的に推進している。		3.12	B	-0.08
		16	学校は、教育活動全体を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うとともに、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成に努めている。		3.08	B	0
	児童生徒の育成	17	学校は、自ら手本となり、児童生徒に対し規範意識を高める指導を行っている。		2.92	B	-0.28
		18	学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつができるように指導している。		2.77	B	-0.35
		19	学校は、児童生徒が「です、ます」をつける等、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。		2.92	B	-0.16
指導・管理の状況	生徒指導	20	学校は、児童生徒の不登校・非行問題行動に対し、共通理解を図り組織的に対応している。		3.23	B	+0.07
		21	学校は、保護者(必要に応じ関係機関)と連携を図り、児童生徒の指導にあたっている。		3.15	B	-0.26
		22	学校は、児童生徒がいじめや意地悪な行為をすることなく、お互いのよさや努力を認め合う指導をしている。		3.27	B	+0.05
	安心・安全	23	学校は、事故やトラブルに対するマニュアルを作成・掲示し、迅速に対応できる体制を整えている。		3.04	B	0
		24	学校は、定期的に安全点検を実施し、計画的に安全指導を行う等、日頃から安全な教育環境づくりに取り組んでいる。		3.08	B	-0.04
	環境整備	25	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れる等、組織的に環境美化に取り組んでいる。		3.19	B	+0.15
		26	学校は、教職員が児童生徒と向き合うため、働き方改革を進めている。		3.00	B	+0.21
	家庭・地域との連携	27	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報を発信している。		3.48	A	-0.27
		28	学校は、保護者や地域と連携し、親の学習や学校応援団の活用を図っている。		2.86	B	-0.39
		29	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。		3.04	B	-0.37

南中の夢 絆 感謝

第3回資源回収 1/17 (日)

今回は町会ごとではなく、前日、当日の2日間、各御家庭より直接学校に持ってきてもらっての回収でした。今回は密を避けるために、父親環境部の皆さんのみの活動で対応しました。次回も今回と同様の方法を考えています。次回もご協力をお願いします。

